

## おにっ あらわる！！

「豆まき集会」がありました（5日）。代表委員6年生の皆さんが扮した「おに」が教室にあらわれ、それを新聞紙でつくった豆をぶつけて退治しました。

大きな期待とわずかな不安の入り混じった善男善女1年生の前には、「なまはげ」と鬼のお面をかぶった6年生2人が登場して、

荒々しく追いかけて始めました。きゃあきゃあ叫び声をあげながら、1年生も鬼に向かって豆をぶつけます。豆と言ってもおにぎりよりは大きいですし、新聞紙製でも至近距離でぶつけられればかなり痛いのです。かなり長い時間を



耐え忍び（りっぱ！）、やがて「おにさん」は、すごすごと退散しました。息を切らして満足感いっぱい1年生。なかには怖かったのか涙を見せている子もありました。6年生の奮闘に感謝です。

お聞きするところ、麻績保育園の豆まきにあらわれる鬼はすごい迫力だそうで、1年生の心にも強く焼き付いている思い出（トラウマ？）のようです。



小学校では、このときばかり

は1年生を思って怖く怖く演出してくれている、実は優しさ溢れる6年生の「おにさん」（おにいさん？）もとても素敵で、わたしはこれも「一生もの」の豆まきの思い出になるのではないかと思います。

これで、いよいよ麻績小にも春を呼んでももらえました。

## 放送しない放送委員

「放送ながさない週間」計画が、放送委員さんによる児童集会で発表されました。

今週いっぱい、休み時間終了の音楽が流れません。そのことで、「自分で時間を意識する」ことを大切に、と逆発想のアイデアですね。1年生もこれを機に、時間（時



計の読み方)の勉強をしたとのこと。休み時間の終わりには、皆で声をかけ合って教室に戻ってくる姿が見られます。なるほど、放送委員さんの思惑どおりに、ということですね。「流れて(聞こえて)当たり前」の放送音楽ですが、それに頼らず自分で時計を見て行動することの大切さ、当り前に思っていることも、誰かの「おかげ様」であることあらためて感じ取らせていただく機会となっているようにも思えます。放送委員さん、来週からは音楽流してね。

## **来年度に向けて その1**

学校教育諸活動の振り返りをする時期となりました。本年度の反省に基づき、来年度に向けて以下のように考えております。

### **【1 夏休み午前中プール開放】**

- 気温・水温の上昇にともない昨年の夏はほとんどプール開放ができませんでした。子どもさんはもちろんのこと、当番の保護者の方や職員の健康・安全を考慮しないわけにはいかない状況です。既に近隣でもプール開放を取りやめた学校もあります。

本校では、午前中に開放することとします。開放日数も2日減らして6日間の開放とします。気温・水温の上限を設定して、無理のないようにします。開放時間等詳細については追ってお知らせいたします。

### **【2 スキー教室の年間1回開催】**

- 麻績の恵まれた環境(聖高原)を活かすことも大切ですが、新学習指導要領完全実施の年度となります。学習内容の増加にともない、授業時数の確保が一層必要となります。従来は年間2回実施していたスキー教室ですが、年間1回を確実に(予備日の位置づけも含めて)実施したいと考えます。

### **【3 金管バンド4・5・6年生体制】**

- 令和2年度4年生の金管バンド加入(R2年秋)にあわせて、3年生(現2年生)も加入し、以降は継続して金管バンドを4・5・6年生の3つの学年による活動とします。3年間の活動継続により一層の演奏力向上が期待できること、また児童数推移の関係で演奏者数を確保したいことなどがその理由となります。

ご不明な点やご要望等ございましたら、学校・福田宛ご連絡ください。